

出水期前の防災対策の推進について

令和8年5月19日

(1) 市町村と連携した取組

① 福岡県防災・危機管理トップセミナー（5月25日）

災害時に極めて重要な判断が求められる市町村長に対して、災害時の判断能力の向上等を図るための研修を実施。

② 副市町村長会議（5月14日） 市町村等防災関係課長会議（5月27日）

災害時に市町村長を支える副市町村長と、実務に当たる担当課長に対して、適切な防災情報の伝達や個別避難計画の作成促進等を助言・要請。

③ 市町村防災担当職員個別ヒアリング

5月11日以降、県の職員が市町村に出向き、個別避難計画の策定状況や自主防災組織の取組等をヒアリングするとともに、避難所の指定や運営等を助言。

(2) 防災関係機関と連携した取組

① 防災関係機関意見交換会（トップ会談）（5月12日）

防災関係機関の長が平常時からの情報共有体制の構築を図ることを目的とした、防災、テロ、国民保護等についての意見交換。

② 福岡県総合防災訓練（5月24日、久留米市・うきは市）

近年の激甚化、広域化する災害を踏まえ、県内の複数自治体が被災したと想定し、市町村や防災関係機関との連携強化、防災技術の向上、県民の防災意識の向上を図る訓練を実施予定。

③ 福岡県災害復旧・復興推進本部会議（5月19日）

全庁の出水期前の豪雨対策及び災害復旧・復興の進捗状況を情報共有し、災害への備えを確認。

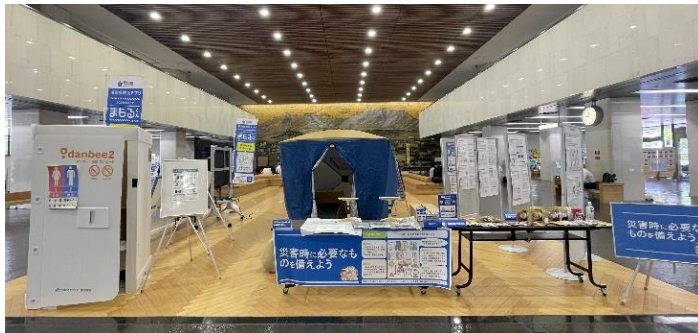
I 出水期前の防災対策の推進

(3) 防災アプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」の周知

■ 県庁ロビー

「今年の大雨対策」展 (5月11日から22日)

- ・ アプリ紹介
- ・ パネル展示
- ・ 避難所運営物資・備蓄品展示



■ 県政番組「優&舞のもっと！」

知っトク! ふくおか (5月23日)

- ・ アプリ紹介
- ・ トイレカーの導入
- ・ 新たな防災気象情報

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地の崩壊や 土石流	高潮 高水面上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの 住民が とるべき行動)
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難!>					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

■ 福岡県総合防災訓練 (5月24日) でのブース出展など

Ⅱ 危険箇所等の点検・対策

農林水産部

(1) 県管理樋門

- ・ 出水期前に、県管理の樋門(9箇所)について、管理受託者(土地改良区・市町)による点検を依頼。
- ・ 点検結果を踏まえ、要対応箇所があれば補修等の応急対策を実施。
- ・ 出水期中は、台風の接近等、災害発生のおそれのある場合には、事前点検を実施。

樋門の対応状況

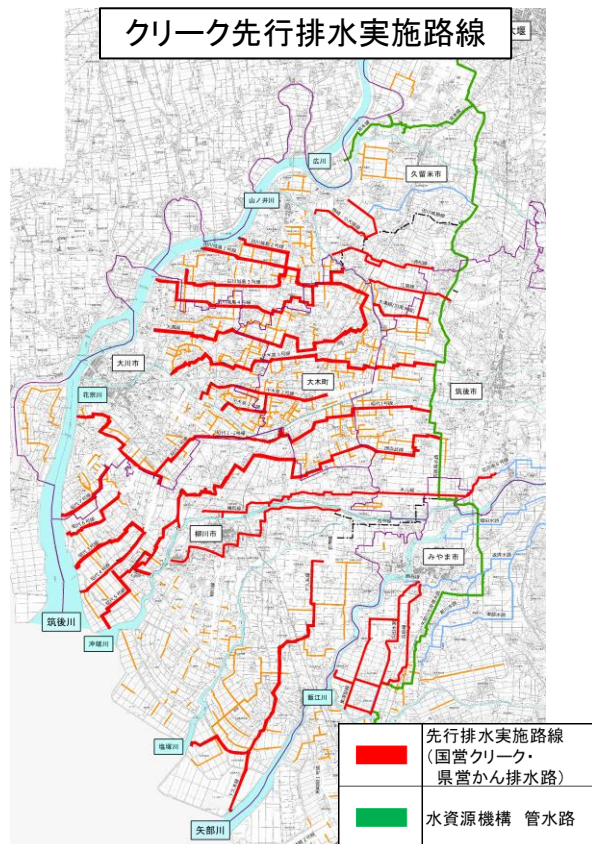
非出水期 (10月～4月)	出水期前 (5月)	出水期中 (6月～9月)
日常巡視	出水期前点検 <ul style="list-style-type: none">・ 施設本体の損傷状況・ 取付護岸(根固め含む)の維持状況・ ゲートの開閉状況・ 転落防止柵・管理橋等の第三者の安全利用状況・ 管理(点検)体制の整備状況・ 流木・堆積土砂等の状況・ ゴミ等の投棄状況	事前点検 台風の接近等、災害発生のおそれのある場合には、事前点検を実施



(2) 筑後川下流地域のクリーク先行排水

筑後川下流地域では、大雨予報時にクリークの水位を下げ、洪水調節容量を確保することで、湛水被害の軽減を図る「クリーク先行排水」を進めるため、以下の取組を実施。

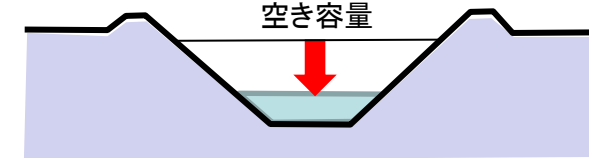
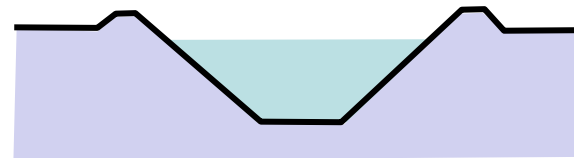
- ① 広域的に先行排水を実施するため、市町、一部事務組合、土地改良区、国、県、水資源機構が参画する連絡体制を構築。
- ② 大雨が予想される場合、予想降雨量などの気象情報を市町等に情報提供。
- ③ 予想降雨量や営農状況を踏まえ、市町と関係機関が協議の上で、クリークの水位を通常時より30cm以上低下させる排水作業を実施。



通常時の水位



先行排水後の水位



空き容量

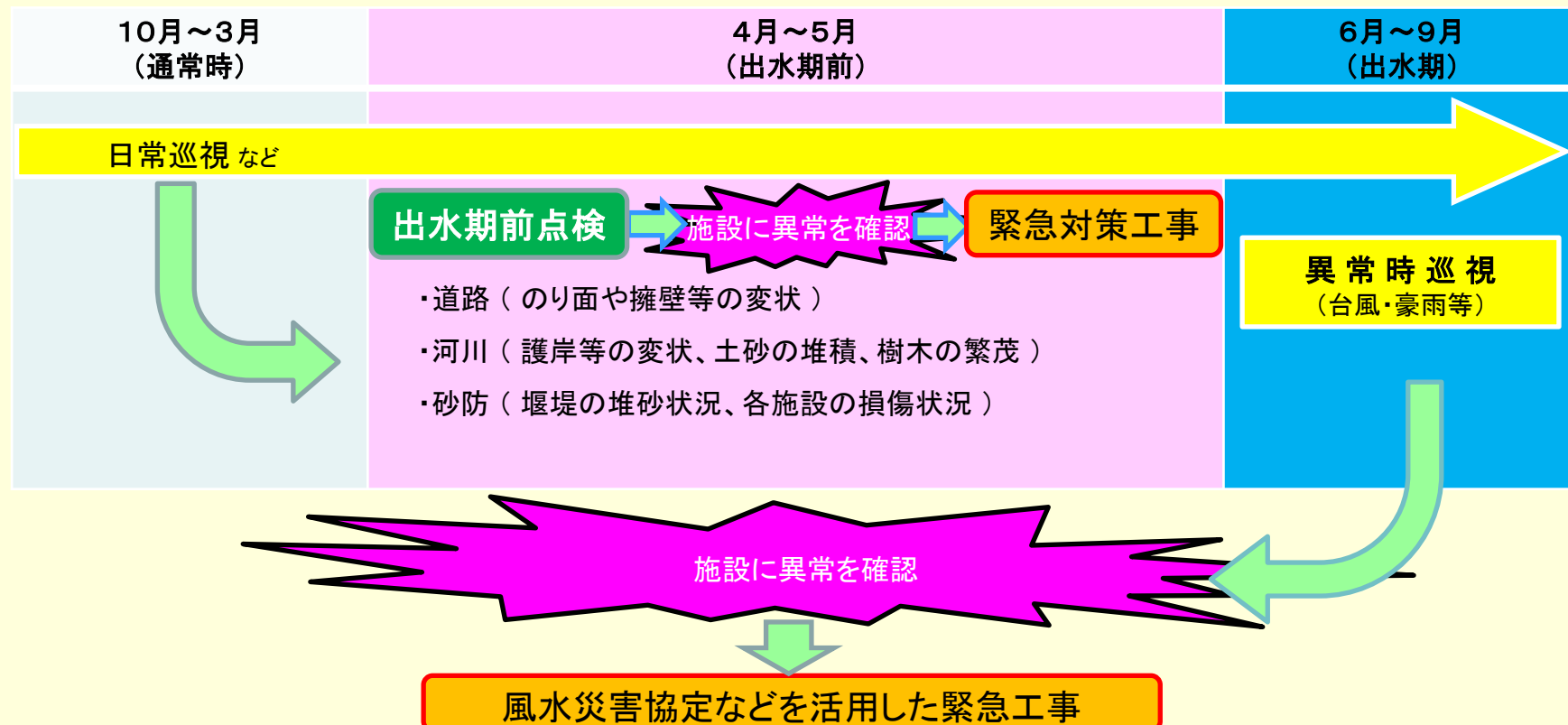
<連絡体制>

- ・8市町(大牟田市、久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、みやま市、大木町)
- ・3一部事務組合(花宗太田土木組合、柳川みやま土木組合、花宗用水組合)
- ・5土地改良区(筑後川、八女筑後地区、三潞南部、柳川みやま、矢部川左岸)
- ・国、県、水資源機構

(3) 公共土木施設(道路、河川、砂防施設)

- ・ 通常時の巡視に加えて、出水期前に実施する点検において、危険箇所及び巡視等で抽出された箇所の調査・点検を行い、異常があれば緊急対策工事を実施
- ・ 台風や豪雨等の際には異常時巡視を行い、異常があれば風水災害協定などを活用した緊急工事を実施

県管理公共土木施設の対応状況



※ 風水災害協定: 風水災害時において、公共土木施設の機能を保持し、または速やかな回復のために協定締結業者が施行する風水災害時の緊急対策工事を迅速かつ適切に行うための協定

(4)ドローンによる危険箇所等の点検

・局所的な災害においては従来型ドローンにより被災状況を把握(飛行範囲が限定)

◆目視外自律飛行が可能な高機能ドローンを県土整備事務所に4機導入

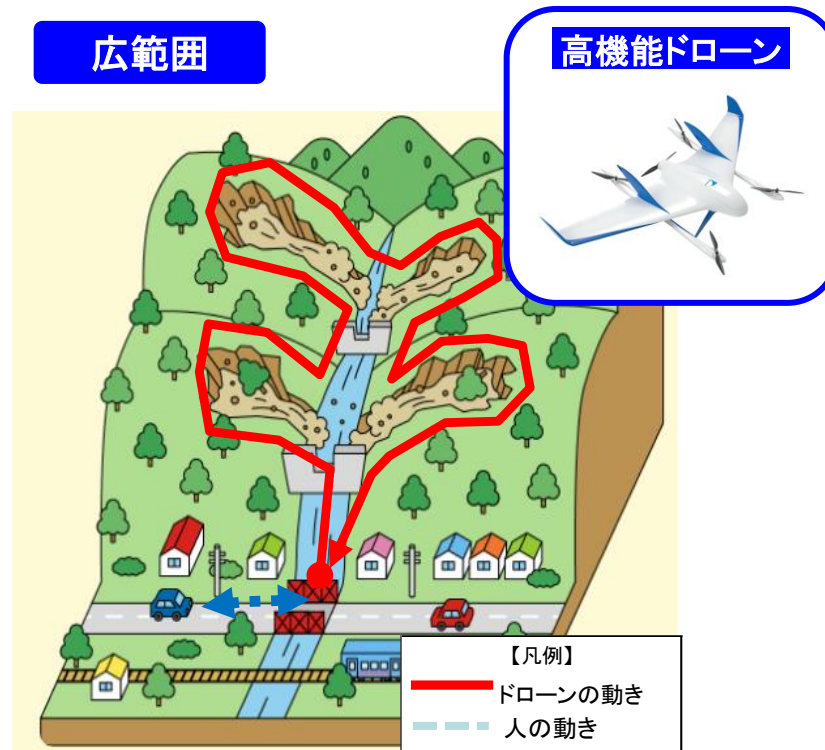
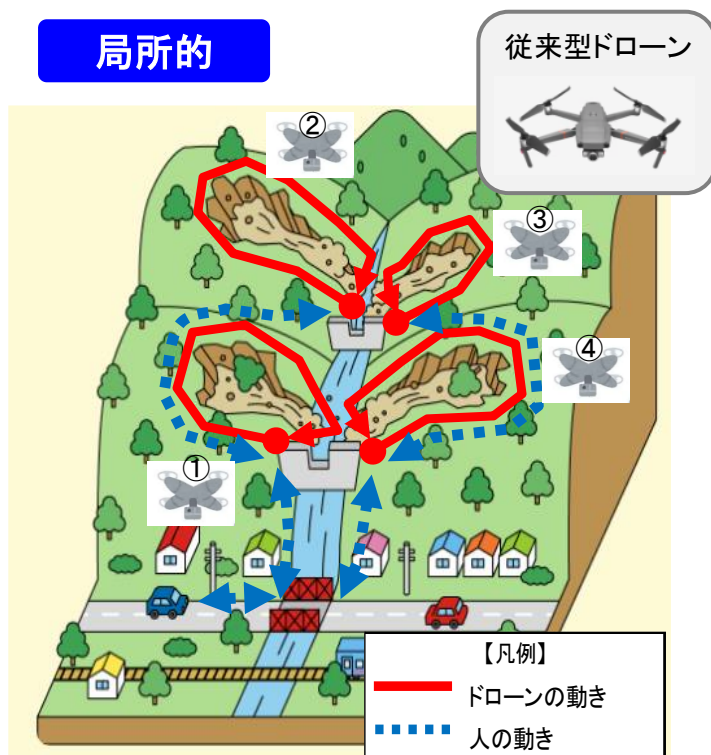
◆職員27名が高機能ドローンの**国家資格を取得済**



災害時に立入が困難な場所でも
高機能ドローンにより被災
状況の把握が可能

1度のフライトで広範囲の調査が可能

山間部等における危険箇所の状況を迅速かつ安全に把握することが可能



Ⅲ 河川等の防災情報の提供

防災アプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」を使った災害時の情報提供

河川カメラ

塩原 (那珂川)

2025年4月16日 18:50 現在

河川の状態 **氾濫危険水位**

2024年5月1日
平常時

ホーム⇒河川カメラ情報

道路交通情報

更新 04月18日11時45分現在

県での規制・指示に従ってください。

福岡

各種情報

高速道路 図へ

凡例 表示切替

路線名称	雷山前原線 564号線
方向	上下
規制区間	糸島市雷山登山道入口～糸島市雷山
規制原因	土砂崩れ
規制内容	通行止

ホーム⇒福岡県防災HP⇒道路情報

防災アプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」を使った災害に備えた情報提供

浸水想定区域の
確認

表示情報
住所指定移動
操作説明表示

地図全画面表示

土砂、流木の影響を見込んだハザードマップイメージ（今後着手）

土砂・流木の影響による氾濫
流の迂回、浸水深の増加

土砂・流木の影響を見込んだ水害リスクを踏まえた住まい方の工夫
・宅地のかさ上げ
・安全な高台への居住 等

土砂・流木による橋梁の閉塞

土砂・流木の影響を見込んだ水害リスクを踏まえた避難

土砂・流木の影響による浸水範囲の拡大

福岡県 泉管理河川 想定最大規模：浸水深：1.680 [m]

ホーム⇒福岡県防災HP⇒県内の河川…はこちら⇒福岡県総合防災情報⇒地図情報

土砂災害警戒区域等
の箇所情報

市町村選択
範囲選択
機能

土砂災害警戒区域等

福岡県
土砂災害警戒区域等でない区域でも、土砂災害が発生する場

ホーム 福岡県防災HP 避難所 安否確認・登録

ホーム⇒福岡県防災HP⇒県内の河川…はこちら⇒土砂災害警戒区域等マップ

土砂災害危険度
に関する情報

格子をクリックすると拡大表示します。
1kmメッシュで表示しています。

2019年06月24日15時30分 現在

凡例

メッシュ番号の表示
表示 非表示

土砂災害警戒区域等の表示
表示 非表示

ホーム⇒福岡県防災HP⇒県内の河川…はこちら⇒土砂災害危険度情報